

4月から
市内全域

コミュニティ・スクール 始まります

■問い合わせ 社会教育課(直通☎982-5155)

学校運営協議会は、保護者、地域、校長や教職員などが委員となり、地域と学校が連携し、対等な立場で学校運営について話し合う場です。コミュニティ・スクール(コミスク)とは、学校運営協議会を設置した学校のことです。

市は、コミスクを推進し、関係者で学校や地域の目標や将来像を共有しながら、子どもたちを取り組みの中心にして、地域とともにある開かれた学校運営を進めています。令和6年4月には、双海地域の小・中学校で先行導入しています。詳しくは、伊予市ホームページをご覧ください。



▲詳しくはこちら



▲学校や地域の将来像を話し合う様子

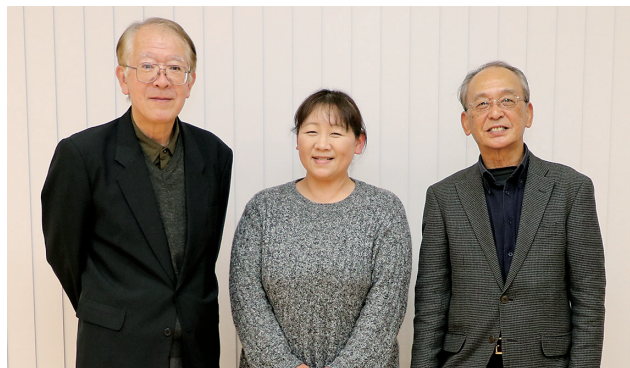
新たに導入する伊予・中山地域の地域学校協働活動推進員を紹介します

■地域学校協働活動推進員とは

学校と地域をつなぐ役割を担い、それぞれの小・中学校区に1人配置しています。

■推進員の役割

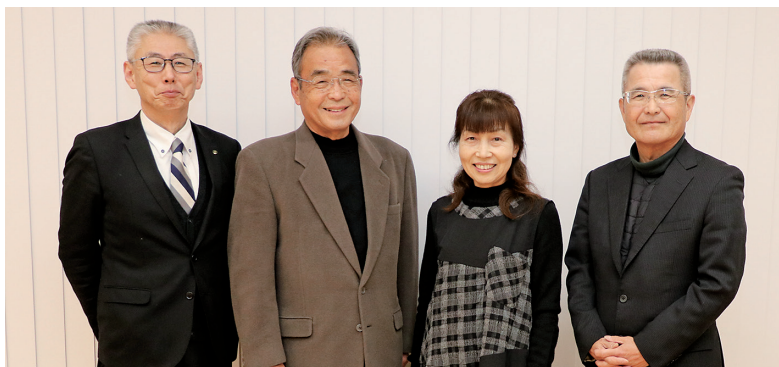
- 地域と学校との連絡調整、情報の共有
- 地域学校協働活動の企画・調整・運営
- 地域住民への呼びかけ など



▲仙波久志さん(中山小学校区)、北岡加代さん(佐礼谷小学校区)、安渡偉典さん(中山中学校区)



▲井上恵子さん(伊予小学校区)、早田里香さん(伊予中学校区)



▲松浦博文さん(港南中学校区)、佐伯悦夫さん(北山崎小学校区)、岩井孝子さん(南山崎小学校区)、紺田順一さん(郡中小学校区)